

大野城市戦没者追悼式



過去の戦争による戦没者と一般戦災死没者を追悼し、平和な世界の実現を祈念します。

●日時 10月25日(水) 午前10時～11時(受付 午前9時半)

●会場 まどかぴあ 多目的ホール

●問い合わせ先 福祉サービス課福祉政策担当 ☎(580)1851

【食品ロス削減の日】

10月30日は
食品ロス削減の日

「食品ロスの削減の推進に関する法律」(食品ロス削減推進法)が令和元年10月1日に施行され、10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」となりました。

食品ロスとは、「本来食べられるにもかかわらず、ごみとして捨てられてしまう食品」のことです。農林水産省の食品ロス量の推計値(令和



●申込期間 10月4日(水)～18日(水)

●定員 20人(先着順)

●問い合わせ先 循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当 ☎(580)1889

【不必要な堆肥を引き取ります】

ダンボールコンポストで作った堆肥で、不要なものは、講習会会場で引き取ります。希望する人は事前に問い合わせてください。

市コールセンター ☎(501)2211

ダンボールコンポストと木枠型コンポスト講座

あなたの土地、不法投棄されないませんか

3年度)によると、1年間におよそ約523万トンも「本来、食べられる食品」が廃棄されおり、国民1人当たりにすると年間で、約42キロ廃棄していることになります。

家庭でできる食品ロスへの対策例

◇買い物の時に「買い過ぎない」料理を作る時に「作り過ぎない」外食時に「注文し過ぎない」

◇買い物前に冷蔵庫や食品庫を確認し、必要な時に必要な分だけ買って食べ切る

◇残っている食材から優先して使用する

◇消費者庁がクックパッドのホームページで紹介している「消費者庁のキッチン」などを参考にする

問い合わせ先

循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当 ☎(580)1889

野菜くずや食事の残り物・庭の雑草・落ち葉から良質な堆肥を作り、きれいな花やおいしい野菜を育てませんか。

●対象者 ◇市民 ◇市内の事業所に勤務する人

●日時 10月26日(木) 午前10時～正午

●会場 市役所新館4階 427会議室

内容

◇ダンボールコンポストを使って家庭から出る生ごみを堆肥にする方法

◇木枠型コンポスト上手に堆肥化する方法

※実践中の堆肥があれば、持ってきてください。

問い合わせ先

循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当 ☎(580)1889

不法投棄に巻き込まれないためには、囲いの設置や施錠、定期的な見回りや手入れを行いましょう。「しない。させない。ほつとかない。」不法投棄をさせないまちづくりに、あなたの力が必要です。

門や囲いがなくトラックでそのまま入れるような土地や、奥まっている侵入しても人目につきにくい土地は、不法投棄者にとって絶好の場所です。不法投棄されたごみは、不法投棄者が判明しない場合など、土地の所有者が処分しなければならない場合があります。